

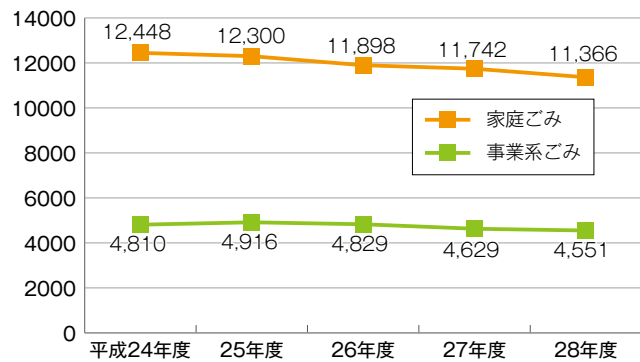
平成 28 年度ごみ処理実績

ごみの総排出量は前年度比 454 トン減量

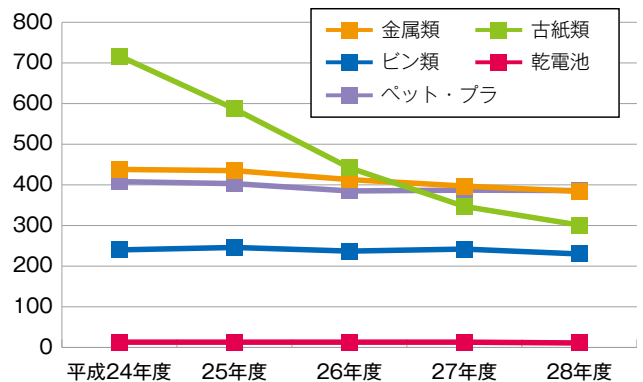
昨年度のごみ排出量は、家庭ごみと事業系ごみの双方で、前年度より減少しましたが、資源化率が 8.6%と低いのが現状です。限りある資源を有効に活用し、資源を循環させる社会を実現させるためには、ごみの分別は欠かせません。ごみの削減と資源化率の向上のため、引き続き分別収集へのご協力をお願いします。

生活環境課
☎995-1816
美化センター
☎992-3210

ごみの排出量の推移 (単位:t)



資源ごみの収集量の推移 (単位:t)



家庭から出るごみは前年度比376トン減量!

| | 平成28年度 | 対昨年度量 | 対前年度比率 |
|----------|----------|---------|---------|
| 家庭ごみ全量 | 11,366t | -376t | -3.2% |
| (うち可燃ごみ) | (9,876t) | (-281t) | (-2.8%) |
| 事業系ごみ全量 | 4,551t | -78t | -1.7% |
| (うち可燃ごみ) | (4,319t) | (-263t) | (-5.7%) |
| 総排出量 | 15,917t | -454t | -2.8% |

ごみの総排出量は、昨年度より減少しましたが、より削減する方法を検討していきます。市の資源収集に積極的に出しましょう。



ごみの総排出量に対する資源比率は8.6%

| | 平成 28 年度 | 対昨年度量 | 資源化率 |
|---------|----------|-------|------|
| 新聞紙 | 144t | -33t | 8.6% |
| 雑誌 | 98t | -7t | |
| ダンボール | 56t | -9t | |
| 牛乳パック | 3t | 0t | |
| 金属類 | 384t | -14t | |
| プラ製容器包装 | 304t | -4t | |
| ペットボトル | 82t | 3t | |
| ビン類 | 229t | -15t | |
| 乾電池 | 11t | -2t | |
| 衣類 | 44t | -1t | |
| 小型家電 | 7t | -3t | |
| 廃食油 | 4t | 1t | |
| 蛍光灯類 | 4t | 4t | |
| 総資源化量 | 1,370t | -80t | |

4月から資源集団回収奨励交付金事業を始めました

より一層の資源のリサイクルとごみの減量を推進するため、新たに開始!

資源集団回収は、市民 10 人以上の団体 (区や PTA、子ども会、老人会、地域の親睦会など) が家庭から出る資源 (古紙類、衣類、缶類、ビン類) を回収し、美化センターに持ち込むと、奨励金 (1 kg あたり 7 円) の交付を受けることができる資源リサイクル制度です。実施は、各団体の任意となります。

団体の登録、回収方法の決定
(生活環境課に団体登録申請書、
年間実施計画書を提出)



※従来の月 2 回の資源ごみ収集は、継続実施します。